

フロイント産業株式会社

# 株主通信

2018年2月期 **通期**

(2017年3月1日～2018年2月28日)

## 株主の皆様へ

『ONE FREUND』の価値観のもと、  
第7次中期経営計画とともに策定した  
経営ビジョンの実現に向けてフロイントグループの  
新たなチャレンジが始まっています。  
ここに、その現状をご報告いたします。

代表取締役社長

伏島 巖



## 2018年2月期：事業活動レビュー

2018年2月期は、「GE(後発)医薬品80%特需」による国内設備投資トレンドが、想定以上の速さで鈍化し始め、造粒・コーティング装置関連の受注高が大きく落ち込みました。計画では、この落ち込みを錠剤印刷装置『TABREX Rev.』<sup>ダブルレックス・レボ</sup>で補完する方針でしたが、多様な剤形などに適応する装置に対するお客様ニーズが顕在化したため、機能向上のための改造、改良を行った結果、受注台数が計画未達となりました。現在、医薬品以外の分野での展開も見据え、当社独自の錠剤搬送技術をさらに高める努力を進めています。

海外市場では、一部大型案件の遅れや競合他社による低価格攻勢などにより、FREUND-VECTOR社の収益が悪化しました。

一方、医薬品添加剤事業は、国内での生産調整の影響があったものの、GE医薬品のグローバル供給拠点であるインドへの輸出が始まり、販売が拡大しています。原料調達など、供給体制を強化できたため、海外でのさらなる拡販を目指しています。

非医薬品分野では、フロイント・ターボ社を中心に活況なりチウムイオン電池(LiB)業界に対する受注活動が加速しました。LiB用電極材の製造工程を幅広くカバーする品揃えが評価され、LiBのグローバル量産拠点である中国や韓国などの海外市場で業容が拡大しています。

## 2019年2月期：新たな取り組み

当社グループの現在の課題は、市場環境に左右されない事業のスピーディな構築です。答えの一つが、医薬品添加剤事業のグローバル化推進だと考えています。このために、海外主要市場における情報収集機能などを含めたマーケティング体制を整備しています。

さらに、医薬品業界に隣接する業界での事業拡大の可能性も見えてきました。具体的には、インバウンド需要の高まりや政府のセルフメディケーション(自主服薬)推進政策を受けて成長しているOTC薬(一般用医薬品)業界、および健康食品を中心とした食品業界、高付加価値商品への需要が高まっている化粧品業界などに向けて、装置を拡販する取り組みとして、グループ間連携を強化する体制づくりに着手しています。

このように、『ONE FREUND』の価値観のもと、経営ビジョンである「世界中の人々の医療と健康の未来に貢献し、豊かな生活と食の安全・安心を支える技術を生み出し、育成していくこと」の実現に向けて、変化への対応力を強化している当社グループを変わらずご支援・ご鞭撻のほど、お願い申し上げます。

# 機械部門

## 非医薬品分野における市場開拓の現状

粉体・粒子加工技術を基礎に、医薬品分野に加え、非医薬品分野への事業展開を推進し、次世代の成長基盤構築を目指すフロイントグループ。

ここに、機械事業の非医薬品分野における市場開拓の現状についてご報告します。

フロイントグループでは、フロイント・ターボ社(FT社)を中心に、機械事業における非医薬品分野の市場開拓を推進しています。これまで、FT社の強みである粉碎・分級技術を核に、日本の化学業界、食品・化粧品業界、産業機械業界などに向けての製品開発を進めてきました。

2018年2月期は、当社グループにとって新たな事業領域であるリチウムイオン電池(LiB)業界向けの機械販売が好調でした。LiBは材料そのものが高価なため、高品質な材料を高い歩留りで製造できる機械に対するニーズが、国内市場のみならず、その量産拠点である中国・東アジア地域でも高まっており、この地域での商流が拡大しています。

FT社では、2017年秋に実施したM&Aにより、混合・分散・混練・造粒・乾燥(オプション)を同一容器内で処理できる画期的な高速混合造粒機『バランスگران』を製品ラインアップに取り込んだことで、LiBに使われる電極材製造ラインを川上工程から幅広くカバーできるようになりました。

昨今、LiBメーカーからは、製造ライン全体を見据えたエンジニ

アリング提案力を求められています。品揃えが広がることで、工程間を効率的につなぐためのエンジニアリングサポートが重要になります。このサポート提供が、顧客メーカーとの盤石な関係構築につながることから、パートナーである現地販売代理店にとっても、重要な差別化要因となっています。

2019年2月期以降は、業容の安定を図るべく、顧客業界の幅を戦略的に広げる取り組みを強化します。各業界のニーズに沿った製品ラインアップの拡充を通じ、業界内のシェア向上を図ることで、日本市場におけるさらなる成長を目指します。

海外市場においては、成長が加速するLiB業界向けに、中国の協力工場を使った現地でのものづくりに着手するべく、準備を進めています。さらに、海外においても業界開拓を強化し、まずはタイ、インドネシアなどの東南アジア地域において、食品・化粧品業界への参入を図ってまいります。



医薬品用途のみならず、食品・健康食品、化粧品、肥料、土木材料、電子材料向けなど、幅広い適用が可能な『バランスگران』

第9回二次電池展～バッテリージャパン2018～のフロイント・ターボ社ブースに説明員として参集した中国、韓国の販売パートナーの面々



### ESGトピックス 社外監査役メッセージ

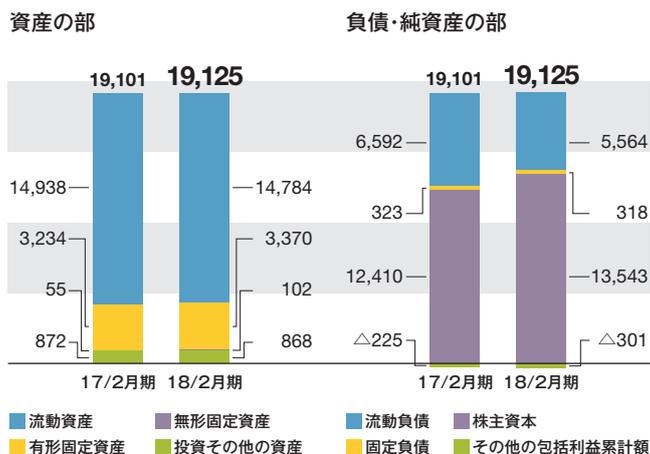


社外監査役 泉本 小夜子

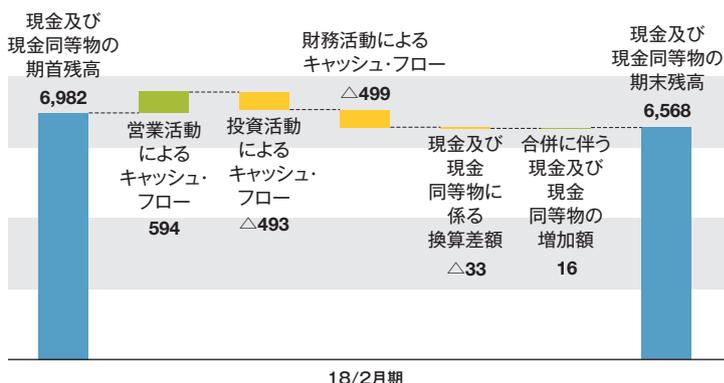
『ONE FREUND』という当社グループの価値観のもと、第7次中期経営計画の基本戦略に掲げる「持続的に利益成長をする経営構造の実現」に向けた仕組みづくりをサポートしてまいります。

当社は国内を中心に成長してきましたが、今後も長期的に成長を続けていくためには、継続的なイノベーション創出に向けてチャレンジできる仕掛け・基盤づくりが必要です。ダイバーシティ(多様性)とも関連しますが、様々な考え方や価値観を持つ人材を受け入れ、彼らの能力を活かし、組織間のコミュニケーションを活性化し、持続的なイノベーションを可能にする新たな企業文化をつくっていくことが重要だと思います。私は監査役として、内部統制という視点から、それらを実現するための適正なルール・仕組みづくりができていくかを注視し、透明性の高い事業活動を支える、公正かつ迅速性を伴った、実効性のある仕組みづくりをサポートさせていただき所存です。

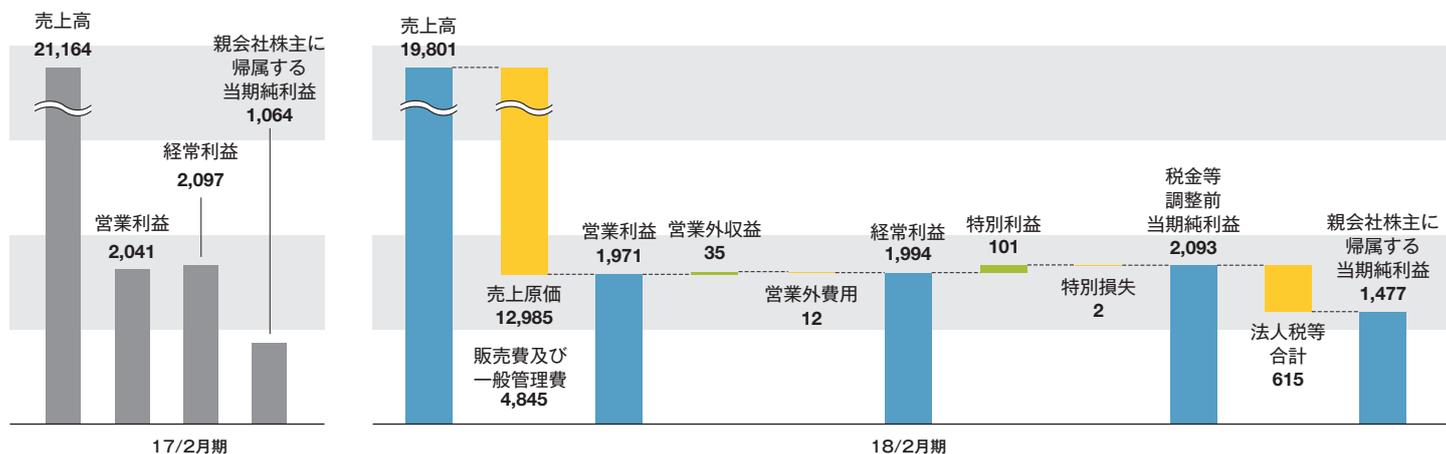
### 連結貸借対照表 (百万円)



### 連結キャッシュ・フロー計算書 (百万円)



### 連結損益計算書 (百万円)



# REVIEW OF OPERATIONS

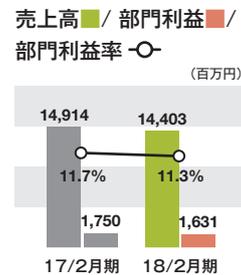
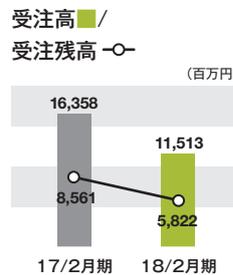
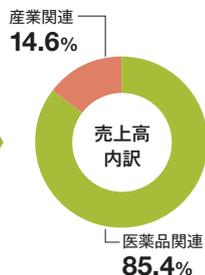
## 事業概況



医薬品、食品、ファインケミカルなどの様々な分野向けに、造粒、コーティング装置などを製造・販売

グループ会社

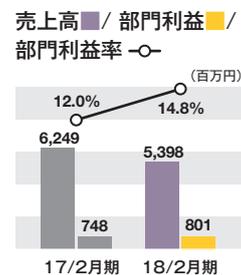
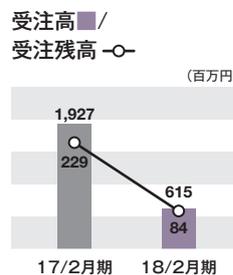
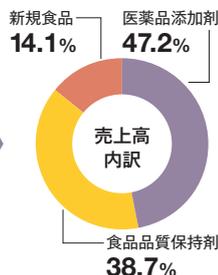
フロイント産業株式会社  
 フロイント・ターボ株式会社  
 FREUND-VECTOR CORPORATION



医薬品添加剤、食品品質保持剤、栄養補助食品などを製造・販売

グループ会社

フロイント産業株式会社



## 会社概要

商号	フロイント産業株式会社
英文商号	Freund Corporation
設立	1964年4月22日
資本金	10億3,560万円
事業の概要	医薬品、食品、化学等の業界向け造粒・コーティング装置及びプラントエンジニアリングと医薬品添加剤、食品品質保持剤、栄養補助食品等の開発・製造販売
従業員数	360名(連結)

本社所在地	東京都新宿区西新宿6丁目25-13 フロイントビル
ホームページ	http://www.freund.co.jp
関連会社	<p>【日本】 フロイント・ターボ株式会社 粉粒体機械装置の研究開発、設計及び製造・販売</p> <p>【アメリカ】 FREUND-VECTOR CORPORATION 粉粒体機械装置の製造・販売</p>

名誉会長	
伏島 靖豊	
役員	
代表取締役社長	伏島 巖
常務取締役	白鳥 則生
取締役	武井 成通
社外取締役	真鍋 朝彦
社外取締役	中竹 竜二
常勤監査役	小林 正
社外監査役	泉本 小夜子
社外監査役	菅原 正昭
社外監査役	佐藤 光昭

## STOCK INFORMATION 株式情報 (2018年2月28日現在)

### 株式の状況

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式総数	18,400,000株
株主総数	10,885名

### 大株主の状況

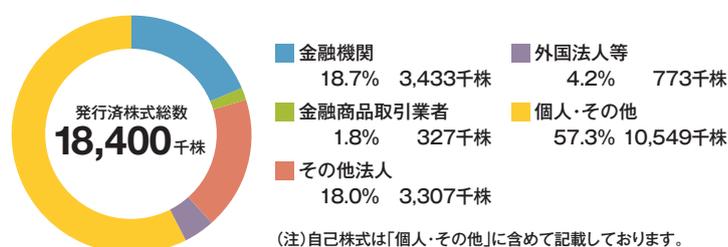
	持株数(千株)	持株比率(%)
伏島靖豊	1,821	10.56
(株)伏島播光社	1,648	9.56
(株)三菱東京UFJ銀行	861	4.99
(株)三井住友銀行	744	4.31
(株)大川原製作所	673	3.91
フロイント従業員持株会	411	2.39
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	393	2.28
(株)静岡銀行	368	2.13
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	364	2.11
明治安田生命保険相互会社	360	2.09

自己株式1,155千株(6.28%)を保有しております。  
持株比率は自己株式1,155千株を控除して計算しております。

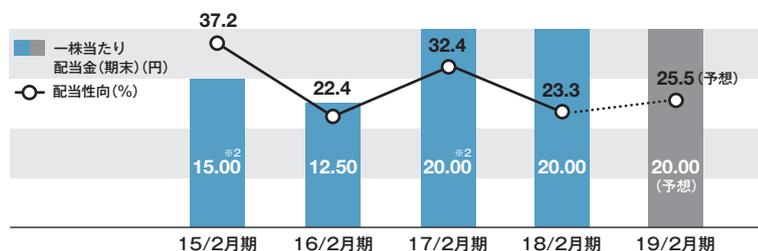
### 株主メモ

事業年度	3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月開催
株主確定日	定時株主総会・期末配当金 2月末日 (中間配当を実施するときの株主確定日は、8月31日)
株主名簿管理人 同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
お問い合わせ先	〒183-0044 東京都府中市日鋼町一丁目1番地 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)

### 所有者別株式分布状況



### 配当金・配当性向の推移※1



※1: 2016年3月1日付で、当社普通株式を1株につき2株の割合をもって分割しましたが、2015年2月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。  
※2: 2015年2月期は記念配当2.50円、2017年2月期は記念配当5.00円含む。

## フロイント産業株式会社

この株主通信に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

○コーポレート・コミュニケーション部 03(6890)0767 ○URL <http://www.freund.co.jp>

